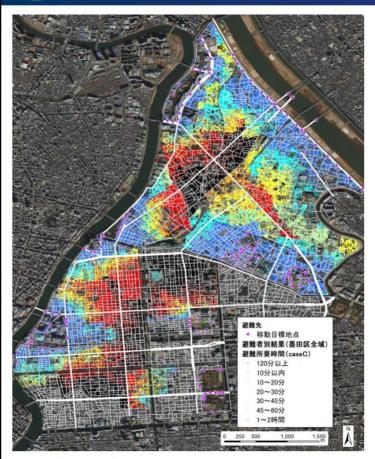
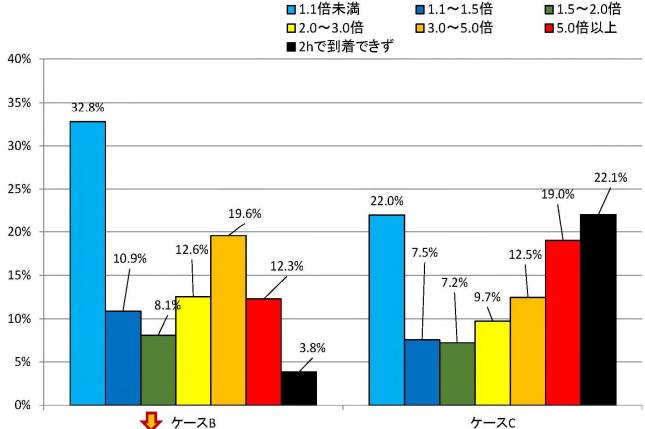
③マルチハザードリスクの考慮(622万人シミュレーション)



ケースC

墨田区の全員が発災2時間後に避 場所に移動した場合の避難完了時间 分布(混雑あり+道路閉塞あり)

避難場所までの所要時間の増加率(平常時のと比較)



墨田区の全員が発災直後に避難場所 に移動した場合の避難完了時間分布 (混雑あり+道路閉塞あり)

廣井(2015)より (参考文献3))

帰宅困難者が一斉帰宅した影響で、市街地火災からの避難等にかなり時間がかかってしまう可能性。

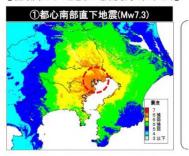
4)多様な状況を想定する必要性



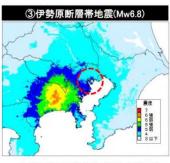
検討の背景4)被害状況等に応じた柔軟なオペレーションの必要性

- 首都直下地震の震源は、どこになるかは解らない
- 〇 地震の規模や震源位置により、被害の規模や様相は様々

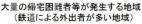
【首都直下地震の震度分布予測】

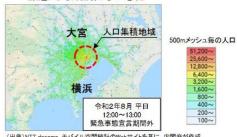


- 【類似パターン】 9パターン
- 都心東部直下地震

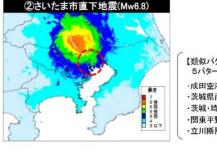


内閣府(2022) より引用





【類似パターン】 2パターン ·三浦半島断層群主 西相模灘の地震



- 【類似パターン】 5パターン
- ·成田空港直下地震

様な被災状況にどう対応するか

事業者側の対策メリットを考えると、帰宅困難者対策は業務中心地域の「地域 価値向上」が目標の1つとなる。すると「安心」を付加価値とする必要があり、 そのためには、できるだけ多様な状況に対応できるようにしなくてはいけない。

朝、夜、猛暑、極寒、雨、電源喪失時の治安、、地下空間の有効活用とか、 災害モード宣言の全国展開とか、いろんな対応を事前に考えておくとよい 61

⑤ガイドラインの周知・啓発、対策の推進



特に、(中小)企業による対策を支援する技術が必要。そもそも帰宅困難者対策は、被害 規模や発災の時間帯、場所、季節、会社特性や地域特性によっても大きく異なる。この ような特徴に配慮してそこで廣井研究室+SOMPOリスクマネジメントで開発したのが、、

「滞留」してもらうための

HIROI et al. (2021)

図上訓練 KUG 企業の対策を 支援する技術

(帰宅困難者対策支援施設運営ゲーム)

http://www.u-hiroi.net/kitaku.html でzipファイルで無料配布中

会社や地域の特性に合わせて、異なる状 況を設定して何度もマニュアルを検討す ることが大切だからこそ開発したツール



2019.02東京都主催約100名



2019.08渋谷区協議会主催約120名





2019.08京都市主催約200名

⑥帰宅困難者対策の方針を再考する



帰宅困難は、津波、火災、倒壊と違って1万、2万の人が死ぬような問題ではない。しかし、 帰宅困難程度で人が死なないために、みんなが一気に帰らない、車を使わない、群集を きちんと制御する、という大原則を社会として達成するとコスパはそれなりによいのでは。 そして上記が東日本大震災以降、15年くらいやってきたこと。 しかしこれからは、下記の目標像に向かうべきではないか。

帰宅困難者を活用し、「問題」 からの脱却を目指す

現在は帰宅困難者による様々な問題が山積みであるが・・・

マイナスをプラスに!!!

帰宅困難者や出勤困難者を事業継続やその場の救助活動に活用することで 少しでも多くの命を助け+早期の復旧を実現し+安心を地域の価値にする ことが対策の中期的目標像と考えられる

帰宅困難・出勤困難と復旧モードとの有機的連携 帰宅困難者の救助・事業継続等への活用 大都市中心部の地域価値向上につながる工夫



「大都市」防災の論点 ②地震火災対策

発生した地震火災の概要(20240619現在、推定)



能登半島地震で発生したと考えられる18件の地震火災

廣井(2024)より(参考文献6)

											東升(2024)より(参考文献)
No.	県	市町村	火元用途	焼損程度	覚知日時	鎮火日時	焼損棟数 (棟)	焼損床面 積(㎡)	死傷者数 (人)	火災要因	火災概要
1	新潟県	上越市	工場	ぼや	1/1/17:10	1/1/16:30	1	0	なし	揺れ	地震の揺れにより、製造機器の金属部品から火花が発生し、可燃物 (セルロース)に着火し出火したものと推定。
2	富山県	富山市	病院	部分焼	1/1/18:13	1/1/18:20	1	2	なし	揺れ	地震の揺れにより、アルコール入りの医療機器 が落下し、何らかの火源により引火し出火したものと推定。
3	富山県	富山市	住宅	ぼや	1/2/8:15	1/2/8:50	1	若干	なし	火気設備等	地震の揺れにより転倒した暖房機器が床板に接触し出火したものと推 定。
4	富山県	高岡市	工場	部分焼	1/1/16:31	1/1/17:33	1	19	なし	火気設備等	地震の揺れにより炉内の高温溶解亜鉛があふれ、工場及びトラックの 一部を焼損したものと推定。
5	富山県	魚津市	高齢者福祉施設	ぼや	1/1/16:21	1/1/17:33	1	0	なし	電気配線	地震の揺れにより、天井裏の電気配線等が何らかの原因で出火した ものと推定
6	富山県	氷見市	その他	-	1/1/17:07	1/1/17:41	-	0	なし	電気配線	地震により、漁港湾内の海水が被覆破損の電気ケーブルに接触し、 ショートして出火したものと推定。
7	石川県	金沢市	店舗	全焼	1/1/16:13	1/1/18:00	2	81	なし	調査中	調査中
8	石川県	金沢市	その他	-	1/1/16:16	1/1/17:25	-	0	負傷者1	調査中	調査中
9	石川県	金沢市	学校	ぼや	1/1/19:08	1/1/19:42	1	0	なし	調査中	調査中
10	石川県	七尾市	工場	全焼	1/1/16:18	1/1/23:30	1	550	なし	調査中	筆者らの住民ヒアリングによれば、漏電防止盤近くの電気配線から出 火し、おがくずに燃え移って延焼したとのこと。
11	石川県	七尾市	その他	部分焼	1/2/7:01	1/2/7:48	1	10	なし	調査中	風呂釜を使おうとしたら、地震で壊れていて出火。
12	石川県	輪島市	住宅	全焼	1/1/16:45	1/6/15:00	2	638	死者2	火気設備等	転倒したストーブからこぼれた灯油がストーブの余熱で発火し出火し たと推定
13	石川県	輪島市	複合用途	ぼや	1/1/16:17	1/10/9:10	1	0	なし	電気配線	地震の揺れにより、何らかの理由により発電機室内のブレーカーから 出火したものと推定
14	石川県	輪島市	複合用途(店舗/住宅)	全焼	1/1/17:23	1/6/17:10	240	49000	調査中	電気配線	屋内電気配線等に溶けた痕跡が認められたことから、地震の影響に より電気に起因した火災が発生した可能性が考えられる。
15	石川県	輪島市	共同住宅	調査中	1/1/21:30	1/2/0:56	1	77	なし	調査中	調査中
16	石川県	珠洲市	住宅	全焼	1/1/18:31	1/2/8:30	7	2500	なし	津波	津波到達後の建物から出火したものと推定。
17	石川県	能登町	調査中	全焼	1/1/22:16	1/3/0:26	11	2300	なし	津波	津波到達後、地震の揺れにより倒壊した建物から出火し、周囲の建物
18	石川県	珠洲市	納屋	調査中	1月18日	調査中	調査中	調査中	1	調査中	能登半島地震で主屋が全壊し、1人で納屋において避難生活をしてい たなかで出火したと考えられる。











- ①弱風下(I-3m/s)
- ②発災時刻は昼間
- ③出火点は1点とみなせる
- ④そこまで建物密 度が高くない場所
- ⑤それなりに道路 は整備されている
- ⑥川と海に囲まれた場所で消防力を 集中できた場所

…という条件でも、地震 時は手に負えずに、甚大 な被害が出てしまった。

→2016年糸魚川市大規模 火災の教訓も含め、日本 の市街地はいまだに強風 時や地震火災時のリスク があると認識すべし。



糸魚川市大規模火災の延焼範囲(鳥の目で見ると、、、)





↓ 同一スケール

密度の異なる「木造密集市街地」







糸魚川市大町周辺の建物密度



東京都荒川区周辺の建物密度

- 焼失区域は木造住宅が建て詰まり、古い家屋も多かった木造密集市街地であり、(大都市部の木密ほどではないものの↑)延焼危険性がそれなりの高さであったと考えられる。用途地域は近隣商業地域及び第二種住居地域であり、防火地域・準防火地域は指定されていない(焼失区域のすぐ南側は準防火地域が指定)。漆器(輪島塗)の作業場に限り、住居系用途でも特別用途地区で建築が許可されていた。
- なお、糸魚川市および輪島市は河川,空地,海で囲まれた地域における大規模延焼事例であり、消防力を一部に集中できた環境下での鎮圧・鎮火。 出火点周辺の地勢次第ではこれ以上の大規模延焼に繋がった可能性も。